数学博物館をつくろう！Vol. 5
ー線形代数学とその応用ー

2018年4月9日(月) – 4月20日(金)　10:00 – 18:00
(初日は13:00から、最終日は17:00まで、土日はお休み、
予約不要・入場無料)

今回の『数学博物館をつくろう！』は、理学部１年生の「線形代数学II」の受講生による作品展です。「線形代数学」は理系の大学生ならほとんどの人が受講する科目です。高校で行列を学ばなくなった現在、大学1年生にとって行列は未知の存在です。
行列ってなんだろう？ベクトルって矢印じゃないの？線形代数って抽象的！これを勉強するとどんなことに役立つの？など、１年生の学生たちは不安な気持ちを抱きながら、線形代数を受講し始めます。実は線形代数学は日常生活で接するいろいろなところで使われています。
昨年1年間、線形代数学を学んだ先輩たちが、行列の使い方や線形代数学の応用など、教科書だけではわからない「線形代数学」の様々な姿を教えてくれます！文系・理系を問わず、気軽にお立ち寄りください。

ギャラリートーク　　4月18日(水)　16:30～17:30
「線形代数学とその応用～行列ってなんだろう？～」

主催・企画: 伊藤由佳理 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科)

clas
cell for liberal arts & sciences

名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」
〒464-8601　名古屋市千種区不老町
地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車
1番出口より西へ5 分,　全学教育南棟入口横